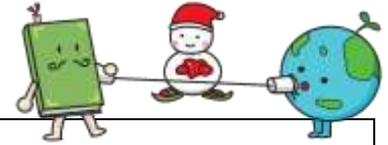


学習課題（小学校5年生）

【国語】



〈学習課題〉

◆「伝記を読み、自分の生き方について考えよう（教科書 161～173 ページ）」を学習します。

- (1) 161～170 ページを声に出して読み、心に残ったことをノートや取組シートに書きましょう。
- (2) 173 ページ「たいせつ」に書いているように、伝記を読むときには、大切なことがあります。

A…人物の生き方や考え方をとらえたり、筆者の考えを確かめたりすること。

B…自分の生き方に取り入れたいことを考えながら読むこと。

まずは、**A**に取り組むために①②③の順に整理してみましょう。

①この伝記は、四つに分けることができます。一行空いているところに着目しながら、教科書に番号を書きましょう。

②「やなせたかし」さんは、どのような人物でしょうか。右の表を参考にして表を作り、「行動」と「考え方」をノートや取組シートにまとめましょう。

四	三	二	一	
			東日本大震災の被災地で…。	したこと 〈例〉
			そろそろ仕事をやめようと思っていたが…。	考え方 〈例〉

教科書の本文にサイドラインを引いてからまとめみるのもいいね。



③筆者は、「やなせたかし」さんを、どのような人物だと考えているのでしょうか。繰り返し出てくる言葉や、取り上げた出来事に着目して、ノートや取組シート、ワークシートに書きましょう。

(3) ①次は**B**に取り組みます。あなたは、「やなせたかし」さんを、どのような人物だと感じましたか。「行動」や「考え方」で、共感したり自分もこうなりたいたいと思ったりしたことをノートや取組シート、ワークシートに書きましょう。

②(1)で書いた「心に残ったこと」と比べてみましょう。**比べることで、伝記を読むことを通して、自分のものの見方や考え方にどのような変化があったのか。また、伝記を読むことのよさは、どんなことなのかに気付くことができます。**そのことをノートや取組シート、ワークシートに書きましょう。

(4) 教科書17ページを参考に、興味をもった人物の伝記を、今の自分と関わらせながら読んでみましょう。また、考えたことを二百字程度でノートや取組シート、ワークシートに書きましょう。

下の例を参考にしてもいいですし、三枚目のワークシートを使ってもよいですね。



<p>その人らしい言葉や行動 そうだ うれしいんだ 生きる よろこび たとえ むねのきずが いたんでも</p>	<p>人物像（～な人） アンパンマンとともに、 人々をあげまし続けた人。</p>	<p>伝記の人物名 やなせたかし</p>	<p>題名 やなせたかし アンパンマンの勇氣</p> <p>筆者 梯 久美子</p>
<p>人物のしたこと 「たかし」は、戦 争の辛い経験をも とに、アンパンマン をつくり出した。 筆者は、～～～ ～～～～。</p>		<p>名前</p>	
<p>自分の考え （200字程度） やなせたかしさ んの素晴らしいと ころは、きずついた 人たちのために、何 かをしたいと思い、 それを行動に移し たことです。</p>			

◆新出漢字「殺」～「師」をノートや取組シートに練習します。
 （読み方や筆順などは、教科書291ページに載っています。）

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・「伝記を読み、自分の生き方について考えよう」では、伝記を通して、様々な人物の考え方や生き方を知ること、自分自身の生き方について思いや考えを広げることが大切になります。

※(2)③と(3)の学習で、まとめて書くときのワークシート

題名	やなせたかしーアンパンマンの勇氣
著者	梯 久美子
筆者の考え	(2)③
自分の考え	(3)

※(4)の学習で、自分が読んだ伝記について書くときのワークシート

題名	
著者	
筆者の考え	
自分の考え	